

コンピュータでゲーム・インタラクティブアニメーションづくり Scratchワークショップ

子ども向けプログラミングツール「Scratch：スクラッチ」とmicro:bit(マイクロビット)やScratchボード(センサボード)、工作材料を組み合わせて、自分だけのオリジナルコンピュータゲームやインタラクティブアニメーション、電子おもちゃをつくります。

Scratchは無償公開されています。ワークショップでのつくった作品を、引き続き家庭でつくっていただけます（ただしmicro:bitを使用している場合は別途購入が必要です）。

対象：小学4年生 ～ （保護者と一緒の参加も可）

時間：90分 ～ 180分

人数：20名（もしくは20組）

ワークショップの流れ

0：00 - 0：05 インTRODクシヨン（ワークショップ説明、サンプル作品紹介）

0：05 - 0：15 プログラミング説明

0：15 - 1：15 作品づくり

途中でプログラミングについて補足説明

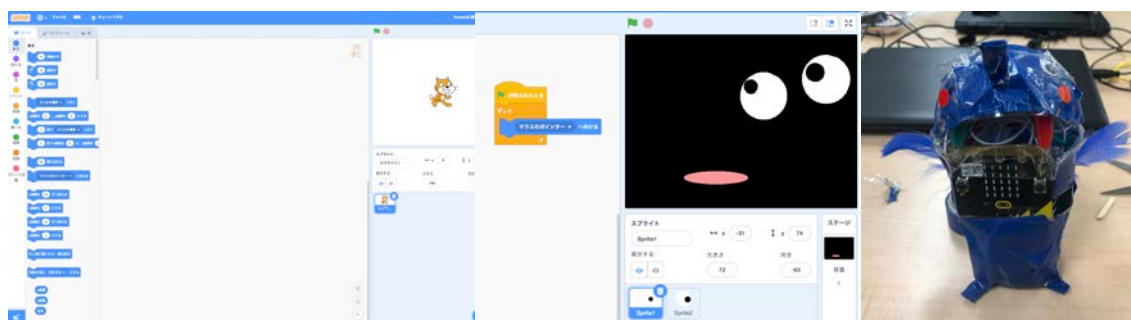
1：15 - 1：25 作品紹介（プレゼンテーション）

1：25 - 1：30 振り返りとまとめ

90分以上で実施する場合は、作品づくりと作品紹介の時間を延長

【ワークショップ会場でご用意いただくもの】

電源、机、いす



まなびとものづくりでは、米国マサチューセッツ工科大学(MIT)による教育学習理論「コンストラクシヨニズム」を基に、大阪大学や東京工業大学などで15年間に渡り研究してきたテクノロジーを活用した新しいものづくりを通じた学びの場（ワークショップ）を提供していきます。

<https://www.manabito.co.jp>